



# 若松小だより

令和8年度5月号 No.2  
令和8年5月1日  
府中市立若松小学校  
校長 生井 信太郎

自ら考える子 思いやりのある子 たくましい子

## ウルトラ5つの誓い

副校長 田端 国弘

子供の頃、スーパーヒーロー『仮面ライダーとウルトラマン』に憧れて育った私には、「ウルトラ5つの誓い」が今もずっと心に刻まれています。昭和の時代から平成、令和とウルトラマンの物語も受け継がれてきました。7月からは、新たな『ウルトラマンデオ』が放映されるようです。昭和40年代に『帰ってきたウルトラマン』というのがありました。保護者の皆様にとっては、少し古い時代ですが、ビデオなどで、ご存じの方もいらっしゃると思います。

故郷 M78 星雲に危機が迫り、それを救うために地球を数々のピンチから救ってくれたウルトラマンが次郎少年に託した言葉です。

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 一つ 腹ペこのまま学校へ行かぬこと。 | 一つ 道を歩くときは車に気を付けること。 |
| 一つ 晴れた日には布団を干すこと。  | 一つ 人を頼りにせぬこと。        |
| 一つ 土の上で裸足で遊ぶこと。    |                      |

これが「ウルトラ5つの誓い」です。2018年には『ウルトラマンメビウス』にて再度語られ、2020年には新型コロナウイルスの感染予防としてウルトラマンからのメッセージとして活用されてきました。令和の時代と生活の実態との違いを多少感じる方もいらっしゃると思いますが、今の子供たちにも、健康・安全・自主自律等、子供たちが育つ上で大切にすべきことを十分伝えていきます。

【腹ペこのまま学校へ行かぬこと】文部科学省が「早寝早起き朝ご飯」という言葉で「朝食の大切さ」を今も訴えています。1日のスタートとなる朝食をしっかりとることの大切さ。『元気があればなんでもできる』の前に朝ご飯です。3分しか戦えないウルトラマンにとっては最も大切なことだったので。現代の子供たちにとっても、とても大切な誓いです。

【道を歩くときは車に気を付けること】自ら、安全に気を付けることを、ウルトラマンはこの言葉で表しました。信号がないところの歩き方だけでなく、放課後の過ごし方。危険を伴う活動にも目を向けることが大切です。

【晴れた日には布団を干すこと】自分のことは自分で行うことを伝えています。お手伝いの仕方は、各家庭で違うと思いますが、家族での役割・仕事を分担することの大切さを伝えています。また、良質な睡眠を取るための布団の大切さを表現しています。十分な睡眠時間の確保の大切さ、体の成長と次の日の活動のために、家族で見直してみてください。

【人を頼りにせぬこと】自主自律は、子供たちに身に付けさせていかねばならないことですが、子供たちは、家庭では家族を頼りにしがちです。年齢に応じたハードルを与え、自分のことは自分でできるようにさせてください。連休後は生活の自立のハードルを与えるチャンスです。

【土の上で裸足で遊ぶこと】休み時間に仲間と一緒に体を動かして遊ぶことは、大切なことです。熱中症は、命に関わることなので十分気を付けるとともに、室内での過ごし方に計画立てて取り組むことが必要でしょう。

新しい学年で良いスタートを切った子供たち。今後も、教職員一同で、たくましく鍛え育てていきます。保護者、地域の皆様、どうぞよろしく願いいたします。